



# 西山の空

令和5年1月25日発行 第10号  
柏崎市立西山中学校  
<https://www.kenet.ed.jp/nishijhs/>  
TEL 48-2150 FAX 48-2252

## しなやかな竹のように 勇気あるハチドリのように 校長 須藤 泰司

卯年、2023年が始まりました。お年玉付き年賀状の当選発表が終わると、また普段通りの日常が繰り返されていくなあ、と感じます。日暮れが少しずつ遅くなり、春近しと梅の蕾の変化にわが胸も膨らむ気持ちとなるのですが、実は一年で一番気温が下がる時。もうしばらく登下校やお車の運転、そして健康に十分留意して生活をしていく必要があります。

休業後集会では、厳寒期のこの3か月にはどんな意味があるのか、という話をしました。「春から夏と躍動し、秋は成長・成果という実りを実感してきた生徒の皆さん。日も短く寒いこの冬は何事にも億劫で、目標を見失いそうになる。今の先を考えてみよう。3年生は義務教育を修了し、いよいよ自分自身の力で人生を切り拓いていく。2年生は最高学年として学校をリードしていく立場になる。1年生はいよいよ先輩となって後輩を迎える。それぞれ、それに見合う力は備わったか。この期間は、自分を見つ



め直し自分を鍛える時である。12月の瞬間的な豪雪に、除雪は追い付かず道路はマヒし大変な災害となった柏崎。山々の木々は相当数折れ、通行不能な場所がいくつもあった。」折れた木々のスライドの後に、雪中の竹のスライドを見せ、生徒たちに問いました。「竹はなぜ、重い雪でも木のように折れないのか?」と。すぐ3年生が答えを返してくれました。「しなるから」。「ではなぜ、しなると折れないのか。竹は長さ大きさに比べ意外軽く、小学生でも協力すれば運搬ができる。材木はそうはいかない。竹は軽いのに大きく成長し、しなやかで折れない。その秘密は成長帯となる「節」の存在。硬い節が軽い空洞の幹を支える粘り強さを生み、外の力に負けない強さとなる。この時期は寒く、何事も辛く感じる時期だが、人にとっても硬く強い『節』となる部分を作る大切な時期である。春を想像し、新たな各々の役割を担う力があるか再点検をし、自らを鍛えよう」と、竹にたとえて話をしました。竹は雪の重さに負けない強さがあるとともに、重荷を受け流す(かわす)柔軟さも 있습니다。「困難に立ち向かい、時には受け流す。竹のようにしなやかに成長してほしい。」と、整然と高く高く居並ぶ竹林(京都嵐山のような)のスライドを示し、話を終えました。

高校入試のシーズンとなり、生徒の面接練習を行いました(面接は必須ではありません)。私が担当した生徒の最後の質問に、「最近の話題で一番関心が高いことは何ですか?」と問いました。その生徒は「ウクライナとロシアの戦争です。なぜ人は争い悲惨な被害を生む戦争をするのか。私は戦争がなぜ起こってしまうのかもっと勉強し、平和な世界のために自分も頑張りたい」と応えてくれました。我が生徒ながら、立派な回答であったと感心しました。有史以来人類は数多の戦争を起こしています。国際連合ができ、世界人権宣言が採択され、そして21世紀を迎えても争いは繰り返されています。なぜ戦争が起こるのか、という問いかけに国際情勢や政治的・経済的要因等、専門家の意見を待たなければならないでしょう。しかし、いろんなことが絡み合った事情を知れば知るほど、市井の民である我々、まして中学生は何をしていいのかわからず、無力感しかありません。しかし、私たちは決して無力感を感じてはなりません。私たちが大切にしなければいけないのは、「こんな自分でも何かの役に立っている」という効力感だからです。私はこの紙面から、彼にそして西山中生徒に応えます。戦争を、争いを無くすために自分にできることは何か。「困っている人がいたら、声をかけること。仲間を誘ってあなた

の力を貸してあげること。」だと。

私たちにできることは、小さなことに過ぎない。しかし、そのことを少しずつでもやること、やり続けること。その先に、真の平和がある。そのことを祈り願いつつ、「ハチドリの一滴」(アフリカの民話)のお話の通り、私も自分にできる小さなことを積み重ねていこうと考えます。



# 生徒会役員選挙 西山中学校の更なる飛躍を目指して!

12月22日(木)、豪雪のため延期されていた生徒会役員選挙の立会演説会と投票が行われました。各候補者は西山中・生徒会の現状について思うことや自分の公約を、責任者は候補者のアピールポイントを力強く発表しました。

演説会の直後に行われた投票は、実際に使用されている記載台や投票箱を用いて行われました。

今回の投票の結果、新生徒会長・副会長・応援団長が決定しました。4名は自分への一票の重みを感じながら、今後の西友会の発展に向けて、尽力してほしいと思います。また、全校生徒もフォローシップを高めてほしいと思います。



- 〈令和5年度 新生徒会役員〉
- 生徒会長 池田 健人(2年)
  - 副会長 親川 海音(2年)
  - 安澤 采良(1年)
  - 応援団長 岩下 依織(2年)



**1年間の締めくくりです!**

今年度も残すところ3ヶ月。3年生は卒業に向けて、1, 2年生は進級に向けての大切な時間となります。これまでの活動を振り返り、自分の、そして集団の成長を確かめたり、やり残した点を見直したりしながら、春に向けて準備を進めてほしいと思います。



毎年恒例のダンスの授業もはじまりました。生徒たちは楽しそうに踊っています。

## 2月の予定 ※今後の状況によって、変更する可能性があります

日	曜	予 定	日	曜	予 定
1	水	3年生 7限授業	17	金	公立高校一般選抜出願 3年生 7限授業
2	木	生徒総会	18	土	
3	金	専門委員会	19	日	
4	土		20	月	
5	日		21	火	
6	月		22	水	
7	火	新入生説明会	23	木	天皇誕生日
8	水		24	金	1,2 年期末PTA
9	木	後期期末テスト(1,2年生)	25	土	
10	金	後期期末テスト(1,2年生)	26	日	
11	土	建国記念の日	27	月	
12	日		28	火	
13	月				
14	火				
15	水				
16	木				

テスト前 部活動停止

右のQRコードにアクセスいただき、学校や生徒の様子をご覧ください。



